

主催/新日本スポーツ連盟横浜市連盟・よこはま月例マラソン運営委員会

スポーツは平和とともに



神奈川反核平和マラソン参加者募集

私たちは毎年、核兵器廃絶、基地撤去、平和な日本の実現を訴えて走っています。歴史的な「核兵器禁止条約」が昨年1月に発効しました。神奈川県はすべての自治体が「核兵器廃絶・平和都市宣言」を行っています。今こそ、県民と自治体が一体となって反核平和の声と行動を大きく広げ、日本政府に条約批准を迫りましょう。

今年2月24日、ロシアがウクライナ侵略を開始し、今日まで停戦に至ることなく、破壊と死者を増やし続けています。この無法行為は絶対に許されるものではありません。ロシア軍の即時撤退とウクライナ難民支援に尽力するものです。

・・・・・・実施要項・・・・・・

- ◇名称：2022年神奈川反核平和マラソン
- ◇主催：神奈川反核平和マラソン実行委員会
- ◇日時：2022年7月9日(土)15時スタート
- ◇コース：川崎市稲毛公園～神奈川公園約10km
- ◇参加費：1,000円(ゼッケン、保険、運営費含む)
- ◇参加資格：核兵器廃絶と平和を願い、炎天下5kmを走れる人なら誰でも参加できます。
- ◇参加上の注意：1km7分を目標に走る。反核平和のTシャツの着用(手作り可)、基本的なコロナ対策を実施。荷物の運搬、給水は主催者が責任を以て行う。

◇月例マラソン受付けテントで参加申込を受付けます

◆棄権届は当月と翌月のみ、郵便振替で受付け◆
振込先/よこはま月例マラソン運営委員会口座記号・番号 00240-6-107766(右詰)【店番029】
次の4項目は必須 ①何月分の棄権届 ②電話番号 ③ナンバー ④お名前と年齢 ※ゆうちょダイレクト可能。

【5月小学生以下のスタート】

◇月例マラソン運営委員会が総会開催◇

5月例会(15日)後、スポーツ連盟事務所において22年度総会を開催し、1年間のまとめと今年度の活動方針、役員の選出、決算・予算を確認しました。特徴的には、2020東京オリンピック開催でコロナ感染症が爆発的に広がり、月例は8～9月を中止しました。

活動方針では、20kmの種目を廃止し、1、3、5、10kmの順にスタートします。なお、9月までは従来のスタート時間で実施し、10月から新たなスタート時間とします。

今後、棄権届の当日受付を廃止し、原則郵便振替とする(優待割引は受付ける)ことも確認されました。

◆月例500回記念パーティーを開催◆

1981年2月15日に根岸森林公園からはじまり、1985年5月15日に新横浜に移転、10月で500回を迎えます。これまでに関わった運営委員をはじめ関係者に感謝します。500回を記念してレセプションを予定しています。

毎月第3日曜日・午前8時30分スタート

種目	1km	3km	5km	10km
受付時間	現地にて午前7時50分から10時まで受付。＜棄権の受付も10時までです＞			
スタート	1km-小学生以下/8:30 一般8:50 5km/9:10 10km/10:00 3km/10:05 (スタート時間、種目は状況により変更することがあります)			
参加費	初参加は1500円 (2回目から大人1,000円・高校生以下は500円)			
記録表彰	希望者に記録証(速報を掲示)、翌月掲示版にて発表。 ホームページにて全記録を発表。WEBでの速報が携帯から。			
連続賞	10、20、30、50、75、100回(通算は20回のみ)			

＜ボランティア募集＞①ランナーの立場に立ってサポートできる。②毎月第3日曜日に参加できる。この二点が条件です。参加された場合、交通費として、3,000円をお支払します。受付まで。

次回は第497回 2022年7月17日



新日本スポーツ連盟 横浜市連盟

〒221-0045横浜市神奈川区神奈川2-14-16 トーリックビル3F
TEL045-534-5553 FAX045-534-5554

*** 今月の表彰 ***

*連続100回参加賞 月例年間パス

No.12622 石原 賢治(65)

No.12709 高良 理(62)

No.12730 出川 光幸(69)

*連続75回参加賞 別製ランニング

No.12778 坪島 正浩(54)

No.15891 川西 枝里(37)

*連続50回参加賞 選択制

No.19311 宮本 幸夫(51)

*連続30回参加賞 選択制

No.21586 田内康士朗(11)

No.21624 福山 幸秀(58)

*連続20回参加賞 選択制

No.22745 荒井 康佑(10)

No.22746 荒井 伸佳(47)

No.22770 山田 綾子(46)

No.22811 田端 志乃(6)

No.22910 福島 泰介(52)

*連続10回参加賞 ランニング

No.22106 松村 信秀(7)

No.22439 浅沼 輝昭(53)

No.23079 渡辺 博史(45)

No.23217 寛 正弘(50)

No.23222 栃木 直文(46)

No.23224 松岡航ノ介(8)

No.23235 浦川 達郎(45)

No.23238 三原 京也(6)

No.23252 高宮 健仁(49)

No.23258 手嶋 淳(59)

No.23261 三好 健治(48)

No.23262 高草木重昭(69)

No.23268 山道 則子(47)

No.23278 水田 敦(48)

No.23284 浅沼 直人(13)

No.23285 宮本 雅文(49)

No.23289 鈴江 祥典(39)

*通算20回参加賞 ランニング

No.7919 田中 陽介(42)

No.8647 渡辺 修(54)

No.15369 増田 知光(34)

No.18073 磯崎 早苗(44)

No.19049 磯崎京士郎(7)

No.20506 井上 淳(43)

No.21369 谷口 浩士(54)

(敬称略)

◎連続と通算は重複しません。

フォト・インタビュー

過ぎてしまいましたが、5月5日は「こどもの日」でした。そこで今回は子どもたちにしばってインタビューさせていただきました。

No.23136 亀山 円(まどか)さん(小6)



月例は12回目。コースの感想を聞くと「疲れる」と一言。1kmは長いと思うそうです。家ではたまに練習するとのことですし、一生懸命やっているからこそ疲れるのでしょうか。学校でのクラブはダンスクラブで、一番人気の曲、K-ポップの曲などで踊るとのこと、4年生の時学習発表会でやったそうです。かっこいいですね、ぜひ見てみたいです。

こどもの日は何もなかったけど、この日は学校が休みで家で休めるから最高!だそうです。最後に月例で「これからも走る」という言葉が聞けてうれしいです。

No.20421 恵木嶺仁さん(小5)

No.22510 富山恭一郎さん(小2)

No.19898 富山葉月さん(小5)

No.19099 石川実穂さん(小5)

葉月さんに話を聞いていたら、どんどん集まってきてたちまち4人に増えました!

葉月さんは小学校入学前から月例に参加していて、嶺仁さんもそれくらいからのこと。二人は家が近所だそうで、その答えた直後彼から私に「最近ハマっていることは何ですか?」と逆質問。それをもって「あなたは?」の問いに「プレボー(プレートボード)」と返事。何それという私に葉月さんがジェスチャーでやってくれました。月例の感想を聞くと、嶺仁さん「草がぼうぼう」、それを聞いた恭一郎さんも「草がぼうぼう」、葉月さんは「脇腹がいつも痛くなる」、実穂さんは「1kmでもちっと疲れるけど楽しい」とのこと。全員に改めて聞くと「月例は草がぼうぼうでも楽しい」ということで一致。

葉月さんはソーラン節を踊ることにはまっているとのこと、運動会でやるそうです。

目標は? 嶺仁さん:4分、葉月さんと実穂さん:5分を切る、恭一郎さん:4分40秒を切る、ということでした。

友達と楽しくわいわいやりながら目標を達成していったほしいと思います。

No.20058 川島一馬さん(小5)

No.20056 加島健汰さん(小6)



「1年生の時が最後だったから、今日は久しぶりに来た。」と一馬さん。健汰さんは「1年生の時からずっと走ってる。」一馬さんは幼稚園の頃から1年生頃までは走っていたけど、赤ちゃんが生まれて参加できなくなったから久しぶりのランだったそうです。

月例の感想を聞きました。一馬さんは、特にないが、3kmを走ると橋が見えて、1kmは疲れるけど3kmの時は全然

疲れなかった。ただ遠いと思ったそうです。健汰さんは、本気で走ったら疲れるとのこと。そうです、疲れなかったら本気じゃないし、本気じゃなかったら自分としても面白くないと思います。

目標は、一馬さん:4分前半、健汰さん:4分10秒とのことでしたが、健汰さんのこの日の記録4分8秒!一あっけなく達成しちゃったようです。「走るのが好き!」という一馬さんもあつという間に達成するでしょうね。こどもの日は何もなかったけど、こいのぼりをみたそうです。

No.23701 森 瑠珠(たまみ)さん(小3)

3回目の月例マラソン。家では走ってないけど、走って楽しかった、との声を聞くことができました。楽しいのが一番です!コースは平らで楽とのこと。目標は学年で1番になることだそうです。今はクラスで3番目だけど、体育の学習で50m走をやるので頑張っしてほしいです。運動会は10月だそうですので、まだまだ練習できそうですね。隣で聞いていたお母さんは4ヶ月前から復活したばかり、9年ぶりの10kmだそうです。1kmではお母さんが26秒速いそうですが、きっと近いうちに瑠珠さんが抜くだろう、いや抜いてほしいなと私は思っています。でも二人とも頑張っってね、です。



【編集後記】インタビューを終えて一言感想を言えば、「超楽しかった!」です。大人の方々へのインタビューも楽しいです。でも対子どもには「超」がつきます。脱線するからか、私が小学生と過ごす仕事をずっとしていたからか…。大人でも子どもでも、ランナーからは「命」「生きる」をストレートに感じ、子どもからはより多くそれを感じます。それから、私が最近ハマっていることはFacebookと草取りかな。(よしえ)